

氏名：吉村政士 修士課程1年

国際会議名称：OptoElectronics and Communications Conference

開催日：2018年7月3日～2017年7月6日

場所：International Convention Center, Jeju, Korea

発表内容

発表形式：ポスター形式

発表日：2017年7月5日

発表時間：60分

発表タイトル：Study on 6-LP Mode Amplification of Ring-Core Erbium-Doped Fibers

今回の国際会議では、6-LPモード増幅器用の増幅媒体として、ring core EDFの可能性をシミュレーションにより検討し、比較的低いDMGとWDG特性を有する実用的なring core EDFが実現可能であることを明らかにしたことを発表した。

会議参加の感想

初めて国際会議へ参加したため最初は緊張した。またポスター発表も初めてで、読める人に声をかけたほうがいいのか、どのあたりに立っていればいいのかなど分からないことが多かった。質問されたのは外国人は二人だけで、残りは日本人だった。外国人にはなぜリングコアなのか聞かれ、エルビウム添加濃度分布や屈折率分布がリング状だからと答えたが、後からなぜその分布にしたのかを聞いていることに気づいた。英語で質問されると、意味は分かっても質問の意図にまで気を配れず、もっと英語に慣れていないといけないと感じた。日本人の方は日本語で詳しく質問してくるため答えられないことも多かった。特にNTTの人は知らない用語について質問され、あまり答えられなかった。しかし、論文を書く際の指針のようなものをアドバイスしてもらい、たいへんためになった。

自分の発表以外の時間に他の人のポスター発表を見て回ることができたが、自分の研究に関連する分野(マルチモードやマルチコアファイバ)は自分と発表時間がかぶっており、あまり見れなかったのが悔やまれた。また、講演もいくつか聴いたが自分の知らない最先端の研究を数多く知れてとても刺激になった。オーラルスピーチでは知らない専門用語のようなものが出てくると一気にその文全体が分からなくなって苦労した。しかし全体的には聞き取れたので英語を勉強していてよかったと思った。

今後も英語で自分の研究を説明することがあると思うのでこれからも英語の勉強をがんばろうと思った。また、研究に関してもアドバイスをもらった新たな方向性で進めていこうと思う。